



下館ロータリークラブ会報

第 02685 号

発行日／令和 7 年 2 月 12 日



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



本日のプログラム

外部卓話

常陸風土記朗読会（水戸好文RC木村美枝子様）

次週のプログラム

第5分区 2月22日（土）

インターシティミーティング

会長／宮田 憲一

副会長／早瀬 浩一

幹事／潮田 武彦

会長エレクト／堀江 勤

Facebook



例会日時／水曜日 12時30分

例会場／ダイヤモンドホール（〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511）

URL／<http://www.shimodate-rc.gr.jp>

E-mail／shimodate@ri2820.jp

Instagram





前例会報告 第3080回 2025/2/5(水)

移動例会

2月5日(水) 高萩ロータリークラブへの
集団メイクアップ例会を実施しました。

- 1、集合日時：2月5日午前9時
- 2、集合場所：ダイヤモンドホール
- 9:00 ダイヤモンドホール出発
- 11:00 高萩八幡宮 参拝
- 12:30 高萩ロータリークラブ例会
宮田会長 国際奉仕卓話
ネパールについて
- 14:00 高萩市歴史民俗資料館（長久保赤
水記念館）見学





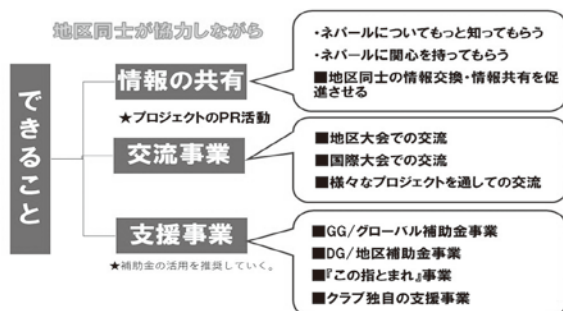
高萩ロータリークラブ例会 国際奉仕卓話

ネパールについて

下館ロータリークラブ
会長 宮田 憲一

2025.02.05

友好地区ネパールとの交流促進

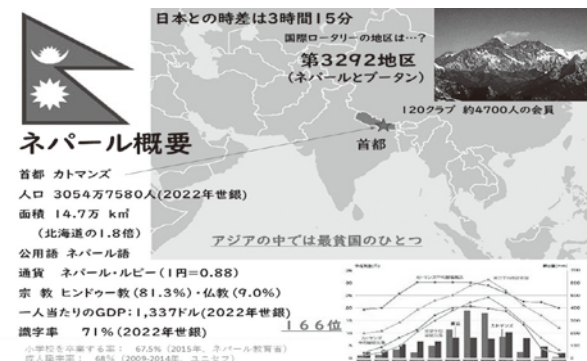
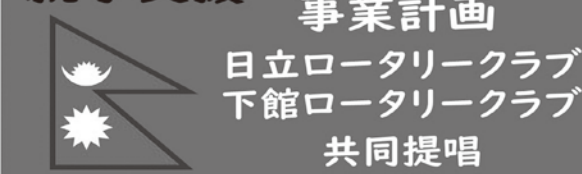


国際ロータリー第2820地区オリジナルの国際奉仕プロジェクト



Rotary District 2820 2024-2025年度 国際奉仕『この指とまれ』事業

ネパールの子どものための就学支援



ロータリーの7つの重点分野のひとつ

基本的教育と識字率向上

・2015年国連世界教育フォーラム(インcheon宣言)より

世界で6000万人の子どもたちが教育を受けていない現実
『万人のための教育』を阻害する要因

貧困

紛争

自然災害

持続可能な良い変化を生むために
日立ロータリークラブ&下館ロータリークラブは今年度も行動します。2015
ネパール
大地震

概要

発生: 2015.4.25

規模: M7.8

震源: カトマンズ北西約80kmのゴルカ郡

死者: 8900人以上

負傷者: 2万3000人

人口30%にあたる800万人が被災

子ども達の就学を阻害する大きな要因になっている。

地震の多いネパール



深い爪痕を残す



ネパールの就学・識字率問題について

- ・都市部と村落部の教育格差
- ・特に村落部では教育資料、教師、施設、設備が常に不足している
- ・貧困を理由に初等教育の卒業率が67.5%にとどまる
- ・中等教育への進学率も6割前後にとどまる
- ・近くに学校がないため何時間も歩いて通う子どもも多い
- ・特に女性の識字率は近年上昇しているものの6割弱と低い
- ・主要産業は7割が農業で、GDPの3割は出稼ぎ労働者の送金で占められている

カスタマングラップ RCとの20年の歩み

- ・下館RCとカスタマングラップRCが2003-2004年度にツインクラブ締結
 - ・2820地区とネパール3292地区は2019-2020年度「新友好地区」締結
- 日本からの支援
1. 毎年『この指とまれ』で、述べ1万人を超える子ども達に学用品支援
 2. MG/GGで学校や病院に浄水設備を設置(3校、1病院)
 3. 2015のネパール大震災で、緊急人道支援(2820地区義捐金、藤居年度)

ネパールからの支援

1. 2011の東日本大震災で、茨城県立こども病院に超音波診断装置を設置

日立南RC・高萩RC・北茨城RC・日立港RC・日立北RC
日立中央RC・常陸太田RC・勝田RC・水戸RC・水戸西RC
水戸南RC・友部RC・水戸好文RC・古河東RC・古河中央RC
結城RC・真壁RC・下妻RC・筑西きぬRC・岩瀬RC
土浦RC・土浦南RC・つくば学園RC・竜ヶ崎RC・水海道RC
取手RC・牛久RC・玉造RC

下館RC&日立RC【共同提唱】はそれぞれ10万円

合計560,000円

合計30クラブにご協賛いただきました。

賛助クラブの皆様に感謝申し上げます。

2023.12 常陽銀行日立支店よりネパールへ送金



クリーン作戦実施

2月9日(日)有志でダイヤモンド筑波直前クリーン作戦を実施しました。たくさんの来訪者があり、きれいにして良かったです。



ロータリーの 目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。
具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。